

①英文論文

1. Kabeya Y, Kato K, Tomita M, Katsuki T, Oikawa Y, Shimada A. Higher Body Mass Index and Increased Prevalence of Paranasal Sinus Disease. *J Epidemiol.* 2016 May 5;26(5):258-63.
2. Tomita M, Kabeya Y, Okisugi M, Katsuki T, Oikawa Y, Atsumi Y, Matsuoka K, Shimada A. Diabetic Microangiopathy Is an Independent Predictor of Incident Diabetic Foot Ulcer. *J Diabetes Res.* 2016;2016:5938540.
3. Sano M, Meguro S, Kawai T, Suzuki Y, Increased grip strength with sodium-glucose cotransporter 2 inhibitors. *J Diabetes* 2016: 8(5): 736-737
4. Kawai T, An attempt to design optimal personalized exercise prescriptions using the KEIO-SENIOR treadmill protocol for patients with type 2 diabetes. *Pers Med Universe* 2016: 5: 27-31
5. Yajima K, Oikawa Y, Ogata K, Hashiguchi A, Shimada A. CD4+ T cell-dominant insulinitis in acute-onset Type 1 diabetes mellitus associated with intraductal papillary mucinous adenoma. *Endocr J.* 2016 Sep 30;63(9): 841-847.

②和文論文・書籍

1. 富田 益臣: 【中断と放置-糖尿病診療のアドヒアランスを高めるために】 治療中断と合併症のリスク 糖尿病神経障害, 足病変と治療中断. *糖尿病診療マスター* 14(1):51-55, 2016
2. 大久保 佳昭, 島田 朗: 【糖尿病の新規治療薬-そのポジショニングと治療への展望-】 持効型溶解インスリンの新しい製剤 1型糖尿病治療へのインパクト. *プラクティス* 33(1):20-26, 2016
3. 島田 朗: 【糖尿病治療薬Update-適正使用に向けて】 1型糖尿病への対応 GAD抗体陽性インスリン非依存状態の症例への対応. *Medicina* 53(1):102-105, 2016
4. 内田 順子, 壁谷 悠介, 及川 洋一, 田中 肇, 渥美 義大, 大澤 昌也, 香月 健志, 河合 俊英: SGLT2阻害薬イプラグリフロジンによる体重変化と独立した肝機能の改善効果. *糖尿病* 59(12): 782-790, 2016
5. 及川 洋一, 島田 朗: 【糖尿病治療の個別化-個々の症例にベストな治療とは】 1型糖尿病の疫学. *内科* 119(1):11-15, 2017
6. 及川 洋一, 島田 朗: GAD抗体測定法の変更と臨床上の注意点. *Diabetes Journal: 糖尿病と代謝* 44(4):170-174, 2016
7. 及川 洋一, 島田 朗: 【低血糖-診療の現場からとらえ直す】 糖尿病の治療と低血糖 無自覚低血糖の医学的側面と社会的側面. *糖尿病診療マスター* 15(2):120-125, 2017
8. 及川 洋一, 島田 朗: 1型糖尿病の基礎研究 1型糖尿病の病態に関わるサイトカイン・ケモカイン. *Diabetes Frontier* 27(5):635-642, 2016
9. 及川 洋一, 島田 朗: 糖尿病の療養指導 Q&A 免疫チェックポイント阻害薬に関連した1型糖尿病の発症. *プラクティス* 33(4):484-487, 2016
10. 及川 洋一: 【糖尿病を診る ポケット検査事典】 負荷試験 絶食試験. *プラクティス 別冊(糖尿病を診るポケット検査事典)*:61-62, 2016

11. 及川 洋一：【糖尿病を診る ポケット検査事典】 免疫 抗インスリン受容体抗体. プラクティス 別冊(糖尿病を診るポケット検査事典):46, 2016
12. 及川 洋一：【糖尿病を診る ポケット検査事典】 免疫 ヒト白血球抗原(HLA). プラクティス 別冊(糖尿病を診るポケット検査事典):44-45, 2016
13. 及川 洋一：【糖尿病を診る ポケット検査事典】 免疫 膵島細胞質抗体(ICA). プラクティス 別冊(糖尿病を診るポケット検査事典):43, 2016
14. 堀井 剛史, 壁谷 悠介, 富田 益臣, 香月 健志, 及川 洋一, 清水 淳一, 島田 朗:
Basal-Bolusインスリン療法2型糖尿病におけるリナグリプチン追加投与の有効性. プラクティス 33(3):367-371, 2016
15. 及川 洋一, 島田 朗：【代謝内分泌】 糖尿病ケトアシドーシス(DKA)/高浸透圧高血糖症候群(HHS) 主病態ならびに初期対応が異なる高血糖緊急症. Hospitalist 4(1):11-22, 2016
16. 及川 洋一, 島田 朗：【新時代の臨床糖尿病学(上)-より良い血糖管理をめざして-】 糖尿病の疾患概念・成因・病型分類・臨床的特徴・治療法 1型糖尿病 1型糖尿病治療法概論. 日本臨床 74(増刊1 新時代の臨床糖尿病学(上)):294-300, 2016
17. 及川 洋一, 島田 朗：糖尿病の療養指導 GAD抗体の新しい検査法 GAD抗体の検査法が変更されましたが、その内容や結果の解釈も含め、具体的に教えてください. プラクティス 33(2):229-231, 2016
18. 河合俊英.FORUM 運動 運動療法 踏み出そう!“始めの一步”プラクティス 2016: 33(1): 62-64
19. 河合俊英.FORUM 運動 運動療法 最大の障壁“時間がない”プラクティス 2016:33(2): 205-207
20. 河合俊英.FORUM 運動 運動療法 “時間がない”患者にどう対するか? プラクティス 2016: 33(3): 334-336
21. 河合俊英、伊藤 裕。「脳神経外科で頻用される薬剤の作用機序と使い方:糖尿病薬」-脳神経外科医が知っておきたい薬物治療の考え方と実際- 橋本信夫編。東京。文光堂。P.163-167. 2016年5月
22. 河合俊英、伊藤 裕。Q.72. 配合薬の種類について教えてください-糖尿病治療薬クリニカルクエスチョン100- 寺内康夫監修。東京。診断と治療社。P.148-149, 2016年5月
23. 河合俊英、伊藤 裕。Q.73. 配合薬を使用することのメリットとデメリットについて教えてください-糖尿病治療薬クリニカルクエスチョン100- 寺内康夫監修。東京。診断と治療社。P.149-p.150, 2016年5月
24. 河合俊英。1型糖尿病の治療の基本:強化インスリン療法。特集/1型糖尿病に強くなろう。ホルモンと臨床 2014: 62(9): 31-36
25. 河合俊英。-メタボリックシンドロームが Multimorbidity に及ぼす影響-「糖尿病における Multimorbidity」。松岡健平編。東京。南山堂。2016年

③国際学会発表

1. Atsumi Y, Katsuki T, Oikawa Y, Kawai T. Effect of Physical activity (Walking plus radio calisthenics) on blood glucose lowering in patients with type 2 diabetes. 13th Asian Confederation for Physical Therapy. Malaysia, October 8, 2016
2. Atsumi Y, Taniyama D, Adachi T. Trends in age and morbidity pattern among hospitalized homeless people in Japan; a descriptive study. Annual meeting of American College of

Physicians. Japan Chapter, 2016. Kyoto. June 4, 2016

3. Oikawa Y, Matsushita M, Eddie J, Hattori Y, Shimada A. GAD-related Peptide-specific CD4 T Cells were Detected in Patients with Type 1 Diabetes with HLA-DRB1*09:01. Association American Diabetes Association, 71st Scientific Sessions, New Orleans, Louisiana, June, 2016

④国内学会発表

1. 沖杉 真理, 富田 益臣, 香月 健志, 及川 洋一, 上口 茂徳, 高橋 幸子, 島田 朗: Hand-foot syndromeに対するフットケア介入の改善効果. 第14回日本フットケア学会年次学術集会, 神戸, 2016年2月
2. 香月 健志, 杉山 輝明, 内田 順子, 大澤 昌也, 渥美 義大, 富田 益臣, 及川 洋一, 島田 朗: 家族性低カルシウム尿性高カルシウム血症(FHH)の合併が疑われた、原発性副甲状腺機能亢進症(PHPT)の1例. 第89回日本内分泌学会学術総会, 京都, 2016年4月
3. 石田 千香子, 苔口 咲子, 福島 弘子, 城 克彦, 清藤 貴子, 木村 正彦, 中村 康, 清水 淳一, 大澤 昌也, 杉山 輝明, 富田 益臣, 香月 健志, 及川 洋一, 加藤 清恵, 島田 朗: SGLT2阻害薬服用患者の食事摂取状況と栄養相談の検討(第2報). 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
4. 香月 健志, 内田 順子, 大澤 昌也, 渥美 義大, 杉山 輝明, 沖杉 真理, 富田 益臣, 加藤 清恵, 及川 洋一: SGLT2阻害薬服用経過中における体重変化が糖代謝に与える影響. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
5. 清水 淳一, 堀井 剛史, 内田 順子, 渥美 義大, 大澤 昌也, 杉山 輝明, 沖杉 真理, 富田 益臣, 香月 健志, 加藤 清恵, 及川 洋一: 非アルコール性脂肪肝合併2型糖尿病患者に対するSGLT2阻害薬の影響について. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
6. 富田 益臣, 沖杉 真理, 香月 健志, 及川 洋一: SGLT2阻害薬の血糖、腎機能に与える影響. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
7. 渥美 義大, 内田 順子, 大澤 昌也, 香月 健志, 及川 洋一: 75gOGTTの負荷後血糖値と糖尿病コントロール指標の関連. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
8. 沖杉 真理, 富田 益臣, 香月 健志, 及川 洋一, 加藤 清恵: 危険因子の有無による5年間の動脈硬化指標の変化. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
9. 及川 洋一, 松下 麻衣子, James Eddie A., 服部 豊, 島田 朗: 1型糖尿病患者末梢血におけるHLA-DRB1*09:01/GAD関連ペプチド特異的リンパ球の同定と頻度に関する検討. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
10. 梶尾 裕, 中條 大輔, 安田 和基, 霜田 雅之, 春日 雅人, 今川 彰久, 池上 博司, 大澤 春彦, 阿比留 教生, 島田 朗, 長澤 幹, 金重 勝博, 及川 洋一, 安田 尚史, 栗田 卓也, 川崎 英二, 高橋 和眞, 小林 哲郎, 花房 俊昭: 日本人1型糖尿病の包括的データベースの構築と臨床研究への展開(TIDE-J)(第4報). 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
11. 堀井 剛史, 壁谷 悠介, 富田 益臣, 香月 健志, 加藤 清恵, 清水 淳一, 及川 洋一: 有害事象自発報告データベース(JADER)を用いた経口血糖降下薬による低血糖発現に対する影響の解析. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
12. 矢島 賢, 及川 洋一, 橋口 明典, 島田 朗: CD4陽性T細胞が優位と見られた1A型糖尿病の膵島

- 炎所見. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
13. 河合 俊英, 中村 雄二, 及川 洋一, 笠谷 知宏: 発症時抗GAD抗体強陽性の劇症1型糖尿病の症例. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
 14. 大澤 昌也, 内田 順子, 渥美 義大, 杉山 輝明, 富田 益臣, 香月 健志, 及川 洋一: 1型糖尿病(T1D)におけるグラルギン(Gra)からデグルデク(Deg)への切り替えにおける有効性の検討. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
 15. 内田 順子, 及川 洋一, 渥美 義大, 大澤 昌也, 杉山 輝明, 沖杉 真理, 富田 益臣, 香月 健志: 糖尿病外来通院患者におけるマスター二段階運動負荷心電図に関する検討. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
 16. 中條 大輔, 安田 和基, 今川 彰久, 池上 博司, 大澤 春彦, 阿比留 教生, 島田 朗, 長澤 幹, 金重 勝博, 及川 洋一, 安田 尚史, 粟田 卓也, 川崎 英二, 高橋 和眞, 小林 哲郎, 霜田 雅之, 春日 雅人, 花房 俊昭, 梶尾 裕: 1型糖尿病の成因と治療 GAD抗体測定法の変更における問題点と対策 1型糖尿病における抗GAD抗体測定法間の相関に関する検討(TIDE-J別報). 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
 17. 島田 朗, 及川 洋一, 松下 麻衣子, 服部 豊: 1型糖尿病の成因と治療 1型糖尿病における細胞性免疫異常. 第59回日本糖尿病学会年次学術集会, 京都, 2016年5月
 18. 富田 益臣, 沖杉 真理, 香月 健至, 及川 洋一: 高度肥満2型糖尿病の肥満手術後の低血糖. 第34回日本肥満症治療学会学術集会, 東京, 2016年7月
 19. 丸木 孟知, 渥美 義大, 田中 肇, 内田 順子, 大澤 昌也, 香月 健志, 及川 洋一, 河合 俊英: バルプロ酸長期服用中の二次性低カルニチン血症による高アンモニア血症の1例. 第625回日本内科学会関東地方会, 東京, 2016年7月
 20. 香月健志、及川洋一、菊池隆秀、河合俊英。慢性骨髄性白血病の経過中にバセドウ病の合併を認め、MMIによる顆粒球減少症の出現が危惧された1例。第59回日本甲状腺学会学術集会。東京。2016年11月
 21. 河合俊英。指定講演：1型糖尿病の診断と治療 Update。日本糖尿病学会 第54回日本糖尿病学会関東甲信越地方会。横浜。2017年1月